

スマートフォンを活用した『Live119 映像伝送システム』の運用準備を進めています。



尾張中北消防指令センターでは令和4年4月1日から Live119 映像伝送システムを使用できる環境が整います。今後、事例を重ねていき当指令センターに適した運用方法を決定し、本運用を目指していきます。

Live119 映像伝送システムとは

通報者が撮影する災害現場の映像を指令員がリアルタイムに確認したり、指令員から応急手当を実施いただくための映像を送信するなど、迅速な現場活動に役立てることが可能になります。

119 番通報の際、指令員が必要と判断したときに、Live119 を利用した映像伝送のご協力をお願いすることがあります。

協力のお願について

このシステムの利用には通報者の安全が確保されていることが前提となります。安全な環境が確認できれば、指令員から操作方法について説明します。

尚、映像の送受信にかかる通信料金がかかりますので、ご理解とご協力をお願いします。（通信料金は、ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。）

Live119 の操作方法

1



指令員が通報者に対し、Live119 による映像伝送のご協力をお願いします。

2



了承いただくと、指令員が通報者の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。

3



メッセージを受け取ったら、記載された URL をタップします。

4



ウェブブラウザから Live119 が起動します。
※ブラウザは Android の場合「Chrome」、iPhone の場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。

5



撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。

6



Live119 ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。

7



開始ボタンをタップして撮影を開始します。

8



撮影している映像は指令員へ伝送されます。指令員が現場の状況を映像で確認します。